

動植物園だより

動物園特集

チンパンジー観察ガイド は虫類舎の仲間たち

植物園特集

バラ園の春を楽しもう

特別企画

動植物園の平成を 振り返る

動植物園トピックス
イベントインフォメーション
植物園散策カレンダー

平成31年3月
春夏号
vol.122

(公財)福岡市緑のまちづくり協会
福岡市動植物園

動植物園だより
第122号 平成31年3月発行

発行／(公財)福岡市緑のまちづくり協会
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2丁目3-26 (福岡タワーセンタービル2階) TEL 092-822-5835

編集／福岡市動植物園 TEL 092-531-1968 (総合案内)
〒810-0037 福岡市中央区南公園1番1号

制作／大成印刷株式会社
〒812-0892 福岡市博多区東那珂3-6-62

動物 サポーター 会員募集

動物サポーターとは、皆様にサポーターとして動物たちのエサ代を支援していただくことにより、動物園で飼育されている動物により親しみを持っていただくための制度です。

動物サポーター特典

- 特典1 登録証(年間パスポート)の発行
- 特典2 動植物園だよりの配布(2,000円以上)
- 特典3 サポーター限定のイベントに応募できます。(2,000円以上)

お問い合わせ

福岡市動植物園総合案内所 ☎092(531)1968

サポーター報告

平成29年度	登録者	寄付金総額	企業サポーター (10万円以上 平成31年1月現在)
	6,619件(個人+企業)	12,737千円	森田法律事務所 キリンビバレッジ(株) (株)プロタイムズ・ジャパン パンダタクシー (株)三好不動産 ソニーストア 福岡天神 (株)マインド 三井住友トラスト不動産(株) (株)ハちゃん堂 (株)ブレイク研究所 福岡ECO動物海洋専門学校

たくさんの方に登録いただき、心より感謝いたします。寄付金は動物のエサ購入費に充てさせていただきます。今後とも皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

植物園 「友の会」 会員募集

植物園を植物愛好者の集いの場、都市緑化に関する知識・技術の学びの場として、多くの方々に活用していただき、市民参加による植物園運営を目指して、福岡市植物園「友の会」を設立しました。ただいま、会員募集中です。会員期間は入会日から1年後の月末までです。

植物園「友の会」入会特典

会員になるとうれしい3つの特典がついてきます。

- 特典1 会員期間中は動植物園入園料が無料となります。
- 特典2 入園8回で素敵な花鉢をプレゼント。
- 特典3 園芸講座、植物観察会の優先募集

	花苗寄付金
個人様	一口 2,000円
法人・団体様	一口 5,000円

※いただいた寄付金は、園内花壇の花苗購入等に充てさせていただきます。

お問い合わせ

福岡市植物園
☎092(522)3210

交通アクセス

土・日・祝日は大変混雑しますので公共交通機関をご利用ください。



福岡市動植物園 総合案内所

TEL 092-531-1968

〒810-0037 福岡市中央区南公園1番1号

開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで)

休園日 毎週月曜日

(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月29日~1月1日)
※2019年3月25日(月)は開園します。

無料開園日 5月4日(みどりの日)、10月27日(都市緑化月間)

入園料 大人600円(480円)、高校生300円(240円)、中学生以下無料 ()内は30人以上の団体料金

※障がいがある方、福岡市・北九州市・熊本市及び鹿児島市居住の65歳以上の方、「動物サポーター」、「植物園友の会会員」は無料。
(学生証、障害者手帳、シルバー手帳等をご提示ください。)

動物飼育数

(平成31年1月末時点)

ほ乳類 …… 37種185点
鳥類 …… 57種229点
は虫類 …… 14種 56点
合計 …… 108種470点

ホームページ

動物園 <http://zoo.city.fukuoka.lg.jp>

植物園 <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp>

植物展示数

(平成31年1月末時点)

温室 …… 1,400種
野外 …… 1,240種
合計 …… 2,640種

動物取扱業者標識

氏名	福岡市長 高島宗一郎
所在地	福岡市中央区南公園1番1号
登録番号	動管第E2902061号
有効期限	平成34年7月3日
名称	福岡市動物園
種別	展示
登録年月日	平成19年7月4日
動物取扱責任者	藤沢 大

こちらも
チェック!

動物情報館 ZooLab

・チンパンジー、ゴリラ、オランウータンの骨格標本を比較展示

・体験ブースの「ズーチューバー」ではチンパン博士がクイズを出題



エサは季節の果物・野菜

リンゴ、ミカン、バナナ、キウイ、柿、イチゴ、ブドウ、レタス、キャベツ、セロリ、大根葉、トマト など。寒い時期には体を温めるネギも与えています。

滝・池

水を飲みにくるが水浴びはしません。



管理室

食材の保管やエサの準備をします。

寝室

コナツは個室、サクラとパンジーは同室。冷暖房完備です。

屋内展示室

雪の日など屋外に出られないときに展示します。



タワー

地上13mのタワーは水平の床3層に斜めの足場を組み合わせた複雑な構造。小部屋や周囲からつないだロープやホースなどで、木やツタが複雑に絡み合うジャングルを模しています。チンパンジーたちが活発に動き回る姿から、ジャングルの樹上生活が垣間見えます。

ナツミカンの木

2本の立派なナツミカンの木は、じつはエサとして与えたナツミカンの種が自然に育ったもの。その実は、熟していない青いうちに手の届くものから次々ともぎ取られ、今では遊び道具の一つとなっています。



担当飼育員 片原 敏成さん

毎日の工夫で刺激ある生活を

チンパンジーは学習能力が高いため、毎日決まった時間や場所で同じようにエサを与えてしまうと、すぐに飽きてしまいます。そればかりでなく、食べた後に動き回る必要がなくなり、運動不足になってしまう恐れもあります。そのため、動物園では、エサを置く場所や時間を変えたり、くだものを丸ごと与えたり、小さく切って与えたりと、毎日の生活に変化をつけています。エサを探すなど、食べる手間をわざ

とかけさせることで、行動がワンパターンにならないように工夫をしています。

また、チンパンジー舎は、上り下りが出来る大きなタワーを中心に、縦への空間を広く取り、壁や天井も遊び場となるように造られています。天井にぶら下がって移動したり、綱渡りをしたりすることもあります。

これからもチンパンジーたちの生活をより豊かにし、皆さまにいきいきとした彼らの姿を見ていただければと思います。

チンパンジー 観察ガイド

現在、福岡市動物園では3頭のチンパンジーを飼育しています。それぞれの性格や見分けかた、立体的な構造物や特殊なエサ箱といった獣舎のしかけなど、観察に役立つ情報を紹介します。

チンパンジー

生息地 アフリカ
体長約140cm、体重約50kg
寿命 飼育下で40～50年

主に樹上で生活し、地上では前足の拳をつかって四足歩行する(ナックルウォーク)。知能が高く道具を使うが、地域によって差が大きく、習性ではなく文化的行動と見られる。



サクラ

(メス・推定年齢40歳・1980.3.7 来園)

パンジーの母親で、腰から足にかけて毛が白い。細身で手足が長く、目がくりくりして穏やかな表情に見えるが、実は気が強い。



パンジー

(メス・20歳・1998.8.20 生まれ)

サクラの娘。毛の色は母と同じだが、3頭の中で一番体が大きく、顔の彫りが深い。お母さんっ子でサクラと一緒に行動する姿もよく見られる。



コナツ

(メス・推定年齢40歳・2012.7.25 来園)

がっしりした体つきで、1頭だけ全身の毛が黒く顔立ちがちがうため見分けやすい。温厚な性格。人が好きで、子どもが見ていると近寄っていくこともある。

アリ塚

野生ではアリ塚に小枝を差し込んで、噛み付いてきたアリを舐めとります。



この疑似アリ塚でも、小枝を差し込んで、ペットボトルに入れたハチミツを舐める様子を観察できます。



ため、側面の穴から指を入れたり、小枝を差し込んだりして、穴から落として食べます。

アクリルボックス

各面に小さな穴がいくつも空いた透明なエサ箱。直接手では届かないどんぐりなどのエサを手に入れる

ハンモック

古い消防ホースで編まれたハンモック。上部にヒーターがあるため、寒い時期はサクラのお気に入りスポットです。



道具を使った食事風景を観察しよう!

小枝は、自分たちで拾ったものを使用します。穴に差し込みやすくするために、葉を落とす加工をすることもあります。



» 2018～2019年 秋から冬に開催したイベント

10月 ハロウィン

■ 10/27～28

飼育員たち手作りのおばけカボチャや特製カボチャケーキなど、動物に合わせていろいろなカボチャやフルーツをプレゼント。それぞれ反応は違いましたが、みんなおいしく食べてくれました。



12月 クリスマス

■ 12/23～24

動物たちへクリスマスプレゼント。チンパンジー舎では来園者にサンタクロースになってもらい、エサを靴下に入れてプレゼント。サル山では植物園で収穫したフルーツをプレゼント。フルーツの入った露天風呂はニホンザルたちに大人気でした。



11月 講演会 「マレーシアの野生に生きる動物たち」

■ 11/10

マレーグマやオランウータンなどマレーシアに縁のある動物のガイドの後、動物情報館ZooLab(ズーラボ)で野生生物の専門家3名による講演会を実施。マレーシアの動物や自然環境のことを学ぶ良い機会となりました。



1月 新春福引き大会

■ 1/2

恒例の運試しは今年も大盛況。今回の1等はビルマニシキヘビの抜け殻、ツシマジカの角、シロフクロウの羽という豪華な「縁起物セット」でした。今年の干支であるニホンイノシシの新春特別ガイドも行いました。



2019年 春から夏に開催予定のイベント

■ 4/19 飼育の日

※多数の動物ガイドを開催。

■ 5月予定 春のバックヤードツアー

※動物サポーター限定企画(事前申込・抽選制)

※日程や内容は変更の可能性があります。動物園ホームページでご確認ください。

■ 5月～6月予定 動物園写真コンテスト 作品募集

平成30年度園長賞 "Looks like victoria"



■ 8/3、10、17、24、31、9/7、14 夜の動植物園

8月～9月 第2週までの毎週土曜日



かわいさ・かっこよさに一目ぼれ♥ は虫類舎の仲間たち

は虫類舎ではカメ、トカゲ、ヘビなどを飼育しています。は虫類は色や模様が美しく、形や動きも個性的で愛好家も多くいます。苦手だから…と「は虫類舎」を通り過ぎるのはもったいない! ゆっくり観察してみませんか?

美しい色と網目が魅力



ヒイロニシキヘビ 有鱗目 ポア科

体長2.7mの大きなヘビ。「緋色」の名のとおり全体に赤みがかった網目模様は赤茶色～黒色。太く長い胴体に比べて頭が小さく、尻尾も短めでずんぐりした体型は、どこかツチノコっぽい? 生息地: タイ、マレー半島、ボルネオ、スマトラ島など エサ: マウス10匹(週1回)

ヒョウモントカゲモドキ 有鱗目 トカゲ亜目 ヤモリ科

体長は20～25cmほどで、ヒョウのような全身の斑点が特徴。尾に脂肪をため込むことができ、ぷっくり膨れているのは栄養状態がいいしるしです。約30匹を飼育中で、半数ずつを交代で展示しています。生息地: アジア南部 エサ: コオロギ(週3回)



ペットとしても人気



国内では2園だけが飼育

フィリピンホカケトカゲ 有鱗目 トカゲ亜目 アガマ科

体長約90cm、恐竜を思わせる大きなトカゲです。たてがみ状のウロコが頭から尾まで生えています。驚いた時は、水の上を走って逃げます。生息地: インドネシア、フィリピン エサ: 葉物野菜・果物(毎日)、コオロギ(週3回)

おしゃれな甲羅が自慢



インドホシガメ カメ目 リクガメ科

高く盛り上がった甲羅に走るくっきりしたライン模様は、まるで背中中で星がいくつも光っているよう。このくっきり鮮やかな模様は、草むらに隠れるための保護色になっています。全6頭を飼育中。生息地: アジア南部 エサ: 葉物野菜・果物(毎日)

アジア熱帯の溪谷エリアにいます!



園内散歩で大活躍

ビルマニシキヘビ 有鱗目 ポア科

黄色いアルビノ(白化個体)のメスと、こげ茶色の網目模様の個体(性別不明・現在非公開)を飼育中。夜行性で、暗闇でも赤外線でもものの体温を感知して捕まえます。生息地: 中国南部、東南アジア エサ: ニワトリ(月1回)



担当飼育員 三宅 一平さん

は虫類舎は高温多湿になるよう管理しています。冬でも気温28℃・湿度60%前後を保っています。屋外の環境に近づけるため、紫外線蛍光灯を使ったり、こまめに体の表面に触れて肉付きや脱皮の時期をチェックしたりと、健康管理を行っています。

皆さんに最もおなじみなのはビルマニシキヘビでしょうか。夜の動植物園などのイベント

で、私がアルビノのメスを肩に担いで園内を回っています。多くの方が触ったり写真を撮ってくれますね。10年前は体重約10kgで軽く担げたのですが、今や約25kgに成長。まさに肩の荷が年々重くなっていくわけで、とても疲れるのですが、皆さんには虫類に触れてもらう希少な機会ですから、私も楽しんでやっています。



動物情報館ZooLabでイベントを実施

2018年10月にオープンした動物園エントランス施設の「動物情報館ZooLab(ズーラボ)」。
こちらでは、動物たちのことを楽しく学べるイベントを行っています。

■2018/12/9

『工房まるのズースケッチ in 福岡市動物園』

工房まるのアーティストによる「ライブペイント」や園内を巡りながら描く「動物スケッチ」、来園者の皆さんも参加しての「ぬりえ缶バッジ作り」などを行いました。

味わい深い動物のイラストで園内が一層にぎやかになりました。



特定非営利活動法人 工房まる

市内のアトリエを拠点に、障がいのある人の表現やモノづくりを行う。展示会やイベントの開催、企業とのコラボレーションなど、人・モノ・コトとのつながりを広げている。

■2019/1/5~6

『イノシシの毛皮をさわってみよう』

2019年の干支、イノシシについて知ってもらうためのイベントを開催。クイズ形式でイノシシの特徴や生態を紹介した後、毛皮の標本にさわりながら間近で観察してもらいました。参加者は興味津々な様子で毛皮の感触を確かめていました。



おとなのイノシシの冬毛と、首から背中にかけて生える硬い「たてがみ」を触って比較する参加者

動物園向けアプリ“one zoo”サービス開始!

福岡市動植物園では、スマートフォン・タブレットPC用アプリ「one zoo(ワン・ズー)」を使ったサービスを2018年12月4日から開始しました。動物たちの動画や音声ガイド、園内マップやお知らせなど、動物園をより楽しめる便利なコンテンツを配信しています。2019年1月29日からは、園内でスタンプラリーも開始。

2019年1月末時点で全国の6園が参加。基本無料のアプリですが一部のサービスは有料となり、料金の一部は動物園へ寄付されます。



向こうでも元気でね

ビントロング



ブーン(1歳、オス)

12/20 熊本市動植物園へ移動

名前が決まりました! ツシマヤマネコの双子

昨年5月に誕生。10月7日、8日のヤマネコ祭で来園者による投票を行い、オスは“あおば”、メスは“ゆり”に決定しました。



あおば(オス)



ゆり(メス)

ウンピョウが無事に熊本へ

ウンピョウのジュールとイーナが2018年10月22日、熊本市動植物園へと帰りました。2016年4月14日・16日の熊本地震で猛獣舎に大きな被害を受けた同園から緊急に受け入れて、飼育してきました。このたび獣舎が復旧したため、2年半ぶりに熊本へ帰っていききました。彼らがいなくなって寂しくなりましたが、元気な姿で無事に熊本へ返すことができ、スタッフは皆、安心しています。



新獣舎でのジュール(オス)



熊本で元気に過ごすイーナ(メス)



新しくなった熊本市動植物園の猛獣舎

熊本市動植物園は震災以降、部分開園を行っていましたが、12月22日より全面開園となり、ジュールとイーナも公開されています。チャンスがあれば、ぜひ彼らに会いに行ってくださいね。

新しい仲間たち

オシドリは2018年12月6日、九十九島動植物園から来園。オカヨシガモとキンクロハジロは、傷病鳥として保護。野生復帰が難しいため、放鳥舎で飼育することになりました。

カンガルーの
こども(オス)

2018年の夏、オス「しょうた」とメス「ばたこ」との間に生まれました。



オシドリ(オス)



オカヨシガモ(オス)



キンクロハジロ(オス)





平成元年アジア太平洋博覧会開催時の花壇

動植物園の平成を振り返る

まもなく平成が終わり、日本は新しい時代を迎えます。
平成最後の動植物園だよりとなる今号では、福岡市動植物園の約30年間を振り返ってみましょう。



開園50周年(平成15年)の動物園正門

植物園

福岡市植物園
オリジナル植物図鑑
「トトの大冒険」発行



広州市友好都市締結10周年記念
植樹カンレンボク(写真は平成30年)



夜の動植物園初開催



バラまつり初開催



温室リニューアルオープン



オオオニバス
試乗会開始



ハカタユリ定植、
里親制度開始



グリップキャンペーン開催



- アジア太平洋博覧会で展示のラフレシア標本を展示
- 開園10周年
- 緑の解説員制度発足(緑の相談員は昭和54年～)
- 七草粥会初開催
- 西展望台・駐車場完成

植物観察会(毎月1回)開始

開園15周年記念「マレーシアの植物展」開催

● 第1回「植物画コンクール」作品展

● 第1回「植物園蘭展」開催

● ラン温室竣工、夜の動植物園初開催

開園20周年

● ガイドボランティア活動開始

都市緑化フェア会場にて植物園蘭展を開催
「植物園友の会」制度発足

ハーブ、セントポーリア等
ボランティア活動開始

● 開園30周年

ガーデントレイン運行開始

● モデル庭園リニューアル

● 温室サボテン多肉植物室リニューアル

● 「一人一花運動」開始

- | | |
|-------|------------------------|
| 平成 1 | サル山完成 |
| 平成 2 | 放鳥舎完成 |
| 平成 3 | イムズ「小さい動植物園」開催 |
| 平成 4 | 開園40周年 |
| 平成 5 | こども動物園開園 |
| 平成 6 | マレーバク「ジュリ」入園 |
| 平成 7 | 夏休みこども体験教室 |
| 平成 8 | カバ「タロー」入園 |
| 平成 9 | 夜の動植物園初開催 |
| 平成 10 | グラントシマウマ「シマオ」誕生 |
| 平成 11 | アラビアオリックス「ライラ」誕生 |
| 平成 12 | ゴリラ「ビンドン」入園 |
| 平成 13 | 開園50周年 |
| 平成 14 | 「動物サポーター」制度発足 |
| 平成 15 | ホッキョクグマ「ユキ」(推定31歳以上)永眠 |
| 平成 16 | マレーグマ「マチ」入園 |
| 平成 17 | 動植物園だより創刊100号発刊 |
| 平成 18 | スロープカー完成 |
| 平成 19 | ビンロング「ビーン」入園 |
| 平成 20 | ゴリラ「ウイリー」(推定45歳以上)永眠 |
| 平成 21 | アジアゾウ「おふく」(62歳)永眠 |
| 平成 22 | 開園60周年 |
| 平成 23 | アジア熱帯の渓谷エリア完成 |
| 平成 24 | ライオン「チャチャ丸」入園 |
| 平成 25 | ミナミシロサイ「ロック」(推定45歳)永眠 |
| 平成 26 | ヒョウ「サナ」誕生 |
| 平成 27 | アジアゾウ「ハナコ」(推定46歳)永眠 |
| 平成 28 | 新エントランス施設完成 |
| 平成 29 | |
| 平成 30 | |

動物園



サル山完成

アジア太平洋博覧会で
アカカザリフウチョウ3羽の
贈呈式・極楽鳥舎完成



放鳥舎完成



SL型豆汽車「ポッポ号」
運転開始



動物科学館完成



ツシマヤマネコ
1頭誕生、
繁殖賞受賞



アジア熱帯の
渓谷エリア
全域が完成



「オランウータンと
シロテテナガザルの
混合飼育」が
エンリッチメント
大賞2013受賞



新エントランス
施設完成

ウッドデッキで お待ちしております **ローズカフェ**

バラまつり期間限定のローズカフェ。来園者の皆さんに大変好評です。展望台カフェがバラ園展望デッキにて出張販売をしています。コーヒーなどの飲み物に加え、バラのクッキーやサンドイッチといった軽食も人気です。
美しいバラを眺めながら、ティーブレイクはいかがですか？



2018春のバラまつりの 人気ベスト3



世界中で
人気の高い
紫バラ

**1位
ブルームーン**

華やかな赤が
目を引く



**2位
トランペッター**



赤と白の
コントラスト

**3位
ダブルデライト**

つるバラ系統

ピエール・ドゥ・ロンサール



大輪の返り咲き。幾重にも重なる豪華な花がたくさん咲く人気の品種。世界バラ会議で殿堂入り。

サハラ'98



中輪の四季咲き。たくさんの花が咲き、黄色～オレンジ～ピンクへと色を変えていく。



ウッドデッキの拡張に伴い植樹したつるバラがよく茂ったので、今年の開花が楽しみです。

フロリバンダ系統

トロピカルシャベット



中輪の四季咲き。はじめさわやかな黄色に咲き、次第に花びらのフチが朱色に染まってくる。

フレグランスプリコット



中輪の四季咲き。花が多く香りが強い。咲き始めは可憐なピンク色、次第にアンズ色へ変わる。

春バラの見頃は5月上旬。多くの人に見に来てほしいですね。



バラ園の春を楽しもう

福岡市植物園のバラ園では、約250種・1100株のバラを栽培しています。特に春と秋のバラまつりの時期は多くの人でにぎわいます。昨年新たに植樹された品種や整備された施設もあるので、今年は新しい魅力を発見できるはず。この春はバラ園に注目です！

寄贈された7品種をご紹介します

ハイブリッドティー系統

イブ・ピアッチェ



大輪の四季咲き。強い香りや上品な深いピンク色、ころっと丸い花の形が結婚式で人気。

パローレ



大輪の四季咲き。香りが強く、豪華で美しい花姿はコンテストでも高評価。

アシュラム



大輪の四季咲き。特徴的な濃いオレンジ色は色褪せしにくく、花持ちが良い。



バラ園管理スタッフ 田中 勝さん

花はもちろん、葉もきれいに育てるため、日当たりや土の栄養状態に注意しながら育てています。

昨シーズンは病害虫も発生しましたが、福岡市植物園では対策をしっかり行い、他のどの園にも負けないくらい美しくバラを咲かせることができました。

ふれあいグリーンキャンペーン 福岡トヨペットさま バラ7品種を寄贈



2018年5月9日、福岡トヨペットの新入社員の皆さんと、ご近所の小笹幼稚園の年長組の皆さんで、バラ70本をはじめ、さまざまな苗木(計156本)を植えていただきました。

春のばら展

5/10(金)～5/12(日)
バラまつりの時期に
合わせ、会員の育てた
バラを展示。

日々のバラの お手入れ研究会

4/13(土)、5/25(土)…
6月以降は毎月第4
土曜日に開催。初心者
も経験者も大歓迎です。

福岡バラ会は昭和26年の発足以来、愛好家が集まって活動を続け、現在は80人ほどが所属しています。
春と秋には「ばら展」を開催しています。自分たちが育てたバラを多くの方に見てもらえる機会ですし、展示出品するバラのコンテストも兼ねていて励みになります。開催日時に一番きれいに咲かせるのが腕の見せ所、満開のバラばかりずらっと並び、壮麗な眺めには毎回感動します。実は、コンテストは個人の勝ち負けよりも、仲間同士技術を競い、向上心を高め合う意義が大きいでしょうね。会が長続きしている理由の一つだと思います。

また、月に1回行っている研究会を、2019年4月からは福岡市植物園で開催することになりました。初心者向けと経験者向けに各1時間ずつ、育て方や新しい品種・薬剤など、さまざまな情報交換を行う予定です。会員以外の方も大歓迎です。で、お気軽にご参加ください。



福岡バラ会
(写真右から)江上副会長、
小林会長、藤内副会長

バラは管理が難しいですが、その分きれいに花が咲いたときの喜びは大きいですね。世界中で愛され、品種改良されてきたので本当に種類が豊富です。庭・室内・ベランダなど、育てる場所に合わせて品種を選べるため、環境を問わず楽しめるの深い趣味と言えるでしょう。

福岡市植物園のバラ園では、歴史的な品種も育てられています。大輪で美しく、丈夫で育てやすいため多くの品種の親にもなった「ピース」など、今では市販されていない珍しいバラを観察できるのは植物園ならではの楽しみです。名花と言われた古いバラから流行の新しいバラまで、それぞれの特長を楽しんでください。

春バラの特徴は多くの花が一斉に咲き誇る。少し離れてバラ園全体を眺めるのも良いですね。

ウッドデッキで英国風にアフタヌーンティーを飲みながら、優雅にバラ鑑賞なんてのも、すてきな楽しみ方だと思います。



桃崎先生おすすめの「ピース」



バラ園管理技術指導者
園芸研究家
桃崎 皓邦さん

4月 セントポーリア展

■ 4/6～4/7

「室内花の女王」と呼ばれるセントポーリア約250～300鉢を展示します。即売会もあります。



4～5月 春のバラまつり

■ 4/27～5/12

約250種1100株のバラが咲き誇る、見頃の時期に開催します。期間中には、福岡バラ会主催の春のばら展やイベントを開催します。



4～7月 野鳥観察会・植物観察会・旬の植物ガイド

■ 4/14、5/18、6/8、7/13

今年度から、事前申し込み制ではなく当日先着制で開催します。ふらっとお気軽にお楽しみいただけますよ。この機会に春の野鳥や旬の植物を観察してみませんか？



8～9月 夜の動植物園

■ 8/3～9/14

(8月～9月第2週目の毎週土曜日)

毎年恒例の夏のイベント。夜の9時まで延長開園します。ライトアップや夜にしか咲かない花の展示を行います。特に30秒ほどで開花するオオマツヨイグサの観察会は必見ですよ。



春夏イベントスケジュール

イ ベ ン ト	3月	こどもスケッチ大会	3/21～6/1
	4月	お茶会	3/30～3/31
	4月	春のバラまつり	4/27～5/12
	5月	みどりの日無料開園	5/4
展 示	5月	こどもの日プレゼント	5/5
	5月	ハーブまつり	5/11～5/12
	8月	夜の動植物園	8/3、10、17、24、31、9/7、14
	8月	スコール体験	8/3～9/14
	8月	オオオニバス試乗体験会(温室)	8月上旬
展 示	4月	セントポーリア展	4/6～4/7
	4月	押し花教室受講者作品展	4/2～4/14
	4月	ひょうたん展	4/9～4/14
	4月	サボテン・多肉植物展	4/16～4/21
	4月	春の野鳥写真展	4/16～5/6
	4月	春の盆栽と山野草展	4/19～4/21
	4月	ウレマチス展	4/27～4/29
	5月	春の洋らん展	5/2～5/6
	5月	ポタニカルアート展	5/8～5/12
	5月	春のばら展	5/10～5/12
	5月	花と緑のまちかど写真コンテスト入賞作品展	5/21～6/9
	6月	ウチヨウランと山野草展	6/11～6/16
	6月	写真基礎講座受講者作品展	6/25～7/15
	7月	こどもスケッチ大会作品展	7/17～8/25
	7月	アサガオ展	7/23～9/1
	8月	秋の野鳥写真展	8/27～9/23

講 座 ・ 体 験 教 室	4月	春のバラの手入れと管理	4/4
	4月	押し花教室前期(連続6回)	4/9、5/14、6/11、7/9、8/6、9/3
	4月	写真基礎講座(連続3回)	4/10、5/15、6/5
	4月	プチ盆栽づくり(春)	4/5
講 座 ・ 体 験 教 室	5月	春の庭木の管理	5/17
	5月	ハーブの効用1	5/22
	5月	フラワーアレンジメント基礎講座1	5/24
	5月	ポタニカルアート入門(連続6回)	5/28
講 座 ・ 体 験 教 室	6月	梅雨のバラの手入れと管理	6/13
	6月	ウチヨウランを育ててみよう	6/14
	6月	ハーブの観察とハーブティーの試飲	6/15
	6月	寄せ植え講座1	6/26
講 座 ・ 体 験 教 室	7月	ハーブの効用2	7/17
	8月	食虫植物の不思議(小4～小6)	8/4
	8月	親子体験教室(葉脈標本づくり)	8/11
	8月	夏のバラの手入れと管理	8/23
観 察 会	4月	春の野鳥観察会	4/14
	5月	植物観察会(バラ)	5/18
	6月	旬の植物ガイド(6月)	6/8
	7月	旬の植物ガイド(7月)	7/13

※時期や内容が変更、あるいは中止になる場合がありますので、植物園ホームページ (<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>) またはお電話 (092-522-3210: 植物園事務所) などで事前にご確認ください。

2018～2019年 秋から冬に開催したイベント

PICK UP! 「みんな大好き! 芝生広場のイベント」

落ち葉のプール

■ 11/6～12/24

昨年に引き続き大人気の落ち葉のプール。



ケヤキやトチノキなど園内で集めたたくさんの落ち葉のなかで、子どもたちが遊んでくれました。

春の七草粥会

■ 1/6

毎年恒例の七草粥会ですが、今年は日曜日で天気にも恵まれたため、開始してすぐに長蛇の列ができ、大変な人気ぶりでした。

来年は1/6が月曜休園のため、1/5に開催予定です。



たきび 焚火の時間

■ 12/2～2/24

焚火の時間も昨年に続き大人気でした。焚火で暖まりながら、焼きマシュマロや焼き芋体験を楽しんでもらいました。



雪まつり

■ 2/9～2/11

降雪マシンで芝生広場が雪原へ変身!

雪だるまづくりや氷のすべり台など、まるで雪国のような体験をしてもらいました。ふれあい動物園や焚火の時間も同時開催しました。



12月 フラワークリスマス

■ 12/5～12/24

フラワークリスマスをテーマに、育てるリースの展示やプレゼント抽選会、スワッグづくり体験、丸太のサンタペインティング体験など植物園ならではのさまざまなクリスマスイベントを開催しました。



◀育てるリース



丸太のサンタ



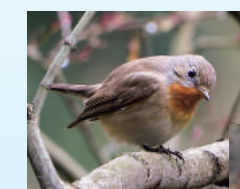
手づくりスワッグ

12月 冬の野鳥観察会

■ 12/9

園内の冬の野鳥を観察しました。

今年はなんと、珍しい「迷鳥」「オジロビタキ」と「ニシオジロビタキ」を観察することができました。



ニシオジロビタキのオス(上)とメス(右)



胸が赤いのがオス、白のがメスです。

2月 かずら工芸

■ 2/16

どんたくかずら工芸会の方々に講師にお招きして、かずらを使ったオリジナルの籠をつくりました。



みんな
大好き!

芝生広場に来ませんか



広々とした空間でゆったり・のんびりできる芝生広場は、人気の高いスポットです。保育園の外遊びや小学校の遠足、家族連れのピクニックなど、さまざまに使われています。



どんぐりごっこ。芝生に横になり、斜面をゴロゴロ転がっていきます



近くの平丘町保育園の園児たち。毎週木曜日には植物園にお出かけして、外遊びを楽しんでいます。

保育園士さんに聞きました

- 植物園の芝生広場のいいところは？

高低差があり全体を見渡せるので、子どもたちの動きを把握しやすいです。斜面を使うなど工夫次第でいろいろな遊びができ、疲れたら木かげでひと休みできるのもいいですね。

- 子どもたちの反応は？

鬼ごっこや「どんぐりごっこ」などをして、楽しく遊んでいます。広い空間で思い切り運動できて気持ちよさそうです。

芝生広場では「遊ぶ」「楽しい」イベントをいろいろ行っています！（11ページ参照）ぜひお立ち寄りください。

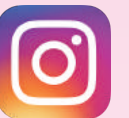
植物園 TOPICS

植物園

散策カレンダー

2019.4 ▶ 2019.9

春夏に楽しめる園内のオススメ植物の見頃をカレンダーでご紹介します。また、植物園公式Instagramでは、旬の植物情報を提供しています。ぜひチェックしましょう！



ヒスイカズラ
温室にある翡翠色の花です



ウコン(桜)
花が緑色の桜です



チャンチン(新葉)
新葉がピンク色です



バラ(春)
春バラは花数が多く見ごたえがあります



パラミツ(実)
世界最大の果物です

和名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ヒスイカズラ*						
ウコン(桜)*						
カンザン(桜)						
チャンチン(新葉)*						
ハナイカダ						
キリシマツツジ						
クルメツツジ						
ハンカチノキ						
ベニバナトチノキ						
ヒトツバタゴ						
バラ(春)*						
ユリノキ						
月下美人・しだれ月下美人*						
トケイソウ						
アジサイ						
スモークツリー						
ハカタユリ*						
オオマツヨイグサ【夜咲き】*						
ハンゲショウ(葉)						
ジャカランダ						
クチナシ						
ヒマワリ						
アメリカフヨウ*						
サルスベリ						
パラミツ(実)*						
オオオニバス【夜咲き】						
サガリバナ【夜咲き】						
リコリス						
ナンバンギセル						
フジバカマ*						



月下美人・しだれ月下美人
本来夜咲きですが、昼に咲かせています
花は1日でしぼんでしまいます



ハカタユリ
花色が黄色から白へ変化します



オオマツヨイグサ【夜咲き】
【夜の動植物園】で観覧会を行っています



アメリカフヨウ
大きな花が特徴的です



フジバカマ
渡り蝶「アサギマダラ」がやってきます

寄付で応援

一人一花ファンド ～私の想いが福岡を緑と花の街に～

「自宅や職場に花を植えるスペースがない」、「花づくり活動に参加するのはむずかしいけれど、花のまちづくりを応援したい」という方は、「一人一花ファンド」をご利用ください。

緑のまちづくり協会のホームページ (<https://www.midorimachi.jp/about/kikin.html>) で一口500円から寄付ができます(クレジットカード払い)。お寄せいただいた寄付は、次のことに使わせていただきます。

● 市民団体が行う花づくり

● 福岡市が行う花づくり



寄付いただいた口数に応じて、花のタネをお届けします

「5口以上 1袋プレゼント」

「10口以上 2袋プレゼント」



※写真はイメージです。種類はお選びいただけませんので、ご了承ください。

● 問い合わせ／(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 ☎092(822)5832